



光真寺本堂前にて

## 善光寺旅行会 ご報告

善光寺旅行会・婦人会では檀信徒の皆さんとの親交と信仰を目的とした旅行を企画しております。

今年も恒例の本寺光真寺地藏尊夏大祭に参拝致しました。

また、十月には長野善光寺にお詣り致しました。共に、なごやかな雰囲気につつまれた有意義なバスの旅でした。

来年は山形県鶴岡市の善寶寺の参拝旅行を企画しております。皆様のご参加を心よりおまち申し上げます。

# 光真寺地蔵尊夏大祭

光真寺へのバス旅行は前回まで一泊二日の予定で計画されていましたが、これまで参加されたことのない方にも気軽にご参加いただけるように、今回は日帰り旅行となりました。

## 神秘的な護摩祈禱とお砂踏み

バスは朝六時三十分、善光寺を出発。横浜駅西口で途中からの参加者と合流して、東北自動車道を一路、矢板インターチェンジに向い、十時に第一の目的地、光真寺に到着しました。光真寺では採れたてのとうもろこしやナス、キュウリのお漬け物でもてなしいたいただき、その新鮮なおいしさに一同、感激。ひと息ついて、参拝に進みました。

本堂まで進む廊下には、光真寺住職俊雄老師



四国八十八霊場のお砂踏み

が四国八十八霊場を巡って集められたそれぞれのお寺の砂が縫い込まれた白い布が敷かれています。一行はこれを一枚一枚踏んで歩くと、お遍路したのと同じご利益があるという「お砂踏み」という行列に加わりました。本堂では曹洞宗では珍しい護摩が焚かれ、赤々と燃え上がる炎を見ていると、自分の悩み、苦しみを取り除いて頂いたような感動を覚えました。

## 二班にわかれて、観光と温泉に

光真寺を出発した一行は昼食をとる那須高原「お菓子の城」へ向かいました。ここで食事をとった後、この場所にある温泉でくつろぐグループと、バスで那須湯本の殺生河原に向かうグループとにわかれてきました。

霧雨に煙る殺生河原はたくさんの地蔵と荒々しい岩肌が印象的。殺生河原から温泉神社を回



護摩祈祷

る遊歩道は露に濡れた緑の樹々が清々しさをを見せていました。温泉神社を下りて、土産屋の並ぶ道に接するところに、「あれっ!」。東屋風の小さな木造の建物には「こんばいろの湯」と書かれた看板があります。誰もが無料で入れる足湯の温泉でした。ちよっと熱めの温泉は水道水でうめるとちよっといい湯加減。三十分ほどの散策を楽しんだ足には、いいリラックスタイムでした。観光もできて、足湯にも入れて、バスグループはちよっと得した感じですよ。

このグループを乗せたバスは、温泉組を迎えに「お菓子の城」へ。そして、一路、横浜善光寺への帰路につきました。横浜駅西口を經由して、夜七時に善光寺到着。お土産も、土産話もいっぱいバス旅行でした。お土産話を参加した皆さんのレポートでご紹介しましょう。

